



強く正しく明るく

八幡小だより

山鹿市立八幡小学校

令和5年度学校だより No.25

2024.3.18 (月) 発行 校長 森 每恵

校訓「強く 正しく 明るく」 教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向け、考動する八幡っ子の育成」
目指す児童像「強い子 正しい子 明るい子」児童会スローガン「やさしさいっぱい 考動できる八幡っ子」

3/1 6年生の卒業を祝い5年生が赤飯づくり

今年も5年生が田植え、稲刈りをした餅米を使ってやはた学童の前畑先生をはじめ、地域の皆様の手ほどきを受け、赤飯づくりをし、6年生に手渡しました。いつもお世話になっている地域の方々にも5年生の温かい気持ちをお裾分けし、大変喜んでいただきました。



3/11 笑顔いっぱい 楽しんだお別れ遠足

インフルエンザの感染拡大状況を踏まえ、11日に日延べしたお別れ遠足は、快晴に恵まれ大満足の1日となりました。会場のカルチャースポーツセンターまで約1時間。縦割り班で学校にまつわるクイズに答えるウォークラリーを楽しみました。最も1時間に近かったチームには、お手製の金の王冠が贈られました。その後は「お弁当タイム」。この日は自分でおにぎりを作る「おにぎり弁当の日」。中には、お家の方と一緒におかずまで全部作った子もいて感心しました。「自分で作って自分で食す」。自立心の芽生えを促すため、引き続き取り組んでいきます。

縦割り班で思い思いにたっぷり遊んだ後は、大好きな6年生に、心を込めて作ったプレゼント渡し。ちょっと照れくさそうな6年生の笑顔が印象的でした。

【お別れ遠足でのナイスショット!】



3/8 1年生老人会の皆様方と昔遊びで交流

真新しい体育館でけん玉・お手玉・おはじき・あやとりを、運動場で「突き鉄砲」「竹とんぼ」を教えていただきました。手作りのメダルをお礼に贈った1年生は、「とっても楽しかった」「上手にできたとほめてもらってうれしかった」とニコニコ笑顔で感想を述べていました。



（このブロックは上記の3/8記事の続きであり、重複した内容です。修正のためこのブロックは削除し、代わりに3/1の記事を追加します。）

3/1 6年生 日輪寺で歴史学習

日輪寺で山鹿市教育委員会社会教育課の佐治さんから、赤穂浪士と本校区との関わりについて教えていただいた6年生。

迫本公民館長さんから「赤穂義士十七士を手厚くもてなした堀内伝右衛門の功績とともに、大人になったとき赤穂義士十七士の遺髪塔があるこのふるさとを誇りにしてほしい」とのメッセージもいただきました。



児童会委員会活動引き継ぎ式（オンライン）

6年生委員長から5年生新委員長にバトンを渡しました。子どもたちの豊かな発想で児童会活動がますます活性化することを期待します。



3/8 早田市長・堀田教育長を表敬訪問しました

3年生の有馬まさきさん、木村こうたさん、中村こねさん、富丸みつきさん、宮崎こうさんが県統計グラフコンクールで、熊本県教育委員会賞を受賞しました。また、6年の西川ちゆきさんと三森せいさんが、ハンドボールの県選抜選手として大分市で開催の九州大会に出場し、女子優勝、男子3位という好成績を収めました。初めて市長公室に入室し、早田市長から激励していただき、皆、満面の笑顔でした。



2/29 150周年記念事業実行委員会総会開催

顧問の元市議の皆様、区長会の皆様、関係団体代表の皆様にお集まりいただき、実行委員会から進捗状況と今後の活動等についての見通しが説明されました。令和6年10月26日（土）には、150周年記念式典を本校体育館をメイン会場に開催予定です。実行委員の皆様には精力的に活動していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。八幡の歴史をたどり、八幡魂を胸に刻む感動いっぱいの記念式典になるよう皆様のご理解・ご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

